

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館  
TEL:03-3453-9904 FAX:03-3453-7573 <http://www.jiha.jp>

## 佐久医療センター見学会 開催案内

※定員に達したため、受付を終了しました。

11月の月例行事は、標記医療センターを見学させて頂きます。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法のとおりお申し込み下さい。

記

佐久医療センター <http://www.sakuhp.or.jp/ja/related/2205/002157.html>

- 日 時 2014年11月18日(火) 13:30-16:00
- 所在地 長野県佐久市中込3400番地28
- 設 計 日建設計
- データ 450床/地下1階・地上4階/RC造、免震構造(診療棟)、  
屋上ヘリポート設置/延49,843㎡/2014年3月開院
- 特 徴 JA長野厚生連 佐久総合病院を「基幹」「地域」の2つの医療センターに分割する再構築計画のうち、専門医療、救急・急性期医療を担う基幹医療センター。診療棟と病棟を分棟で配置。1フロア3看護単位の接地感の高い病棟。「超急性期フロア」と位置づけた2階に専用スロープで救急車を導き、救命救急センター・手術・集中治療など、高度医療を担う機能を集約。水平移動のみでの機能連携を図った。病棟は一目で端部まで見渡すことができるのが特徴。
- 交 通 長野新幹線佐久平駅よりタクシーで10分。小海線北中込駅より徒歩5分
- 定 員 40名 (JIHa 会員・会友に限る)
- 参加費 3,240円(税込)

- 写真撮影：①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります。

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修:2.5時間(予定)  
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

### ※ 申し込み方法

- 1) 申込方法：原則としてE-mailに限ります。FAXによる申し込みも受け付けますが、事務量軽減のため、なるべくE-mailをご利用下さい。
- 2) 申込期間：10月15日(水)10:00～10月17日(金)15:00(3日間)  
先着順ではございませんので、上記受付期間中にお申し込みください。なお、お申し込み数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 3) 記入事項：件名「佐久医療センター見学会参加申込み」  
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mail アドレス or FAX 番号、⑤〒・住所(案内送付先)を記載のこと。
- 4) 参加人数：機会均等のため、応募者多数の場合抽選の上、法人会員は1社2名様以内、会友は1法人1名様とさせていただきます。個人会員は本人のみとし、代理出席はできません。
- 5) 申込の確認：お申し込みいただいたものについて、抽選のない場合は受付期間後の翌日、抽選を行った場合は受付期間後2日以内(土日祝日除く)に結果をメールで返信致します。返信のない場合はE-mail等にてお問い合わせ下さい。
- 6) 受付期間終了後、抽選となった場合は、申込数と併せてホームページにてその旨ご報告します。なお、受付期間内に定員に達しなかった場合は、引き続き受付します。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail: [office@jiha.sakura.ne.jp](mailto:office@jiha.sakura.ne.jp) FAX: (03) 3453-7573

## 「情報シート集 2014」発行遅延のお詫び

9月30日発行予定の「保健・医療・福祉施設建築情報シート集2014」ですが、この度、諸般の事情により発行が10月16日（木）に延期となりましたことを、深くお詫びいたします。あしからずご了承ください。

すでにお申込みをいただいた方には、発行次第、順次発送いたします。

～．

## 保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2014 JIHa Data File 2014 ご 案 内

1996年に発刊された「保健・医療・福祉施設建築情報シート集」も、今年で19年目を迎えました。本冊子の主旨は「会員の手がけられた施設の情報を一定のフォーマットに従って収集し、あえて評価を加えずスピーディーにまとめ、そのまま公表する」というもので、本年は144事例が掲載されています。

「JIHa Data File」は、協会の発行物に関する情報のほか、医療福祉関連雑誌や一般の建築誌の目次データを収録したものです。従来どおり単独でお頒けするほか、より多くの方々にご活用頂くため、「情報シート集」には付録としてつけています。年々データ量が豊富になっていますので、ぜひご活用下さい。

### 【保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2014】

- **掲載施設**：2011年4月～2014年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 144件  
病院 80、診療所 6、介護老人保健施設 5、特別養護老人ホーム 26、認知症高齢者グループホーム 1、有料老人ホーム 6、高齢者住宅 6、高齢者生活支援施設 1、心身障害者施設 6、福祉系施設その他 4、複合施設 3
- **掲載情報**：
  - 1) フェイスシート(施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴)
  - 2) 全階平面図+写真
- **提供媒体**：A4版印刷物(657ページ)+フェイスシートデータ(付録 JIHa Data File 2014 : CD-ROM : 次頁参照)
- **発行**：2014年10月16日
- **頒価〔1冊/送料含〕**：JIHa 会員・会友 12,420円(本体11,500円+税)  
一般 24,840円(本体23,000円+税)

### ☞ 申し込み方法

次ページの申込書に必要事項をご記入の上、FAX・E-mailにてお申し込みください。ホームページからでもお申込みいただけます。請求書をつけてお送り致します。

なお、掲載データ提供者のうち、A会員には1社に1部ご贈呈します。

## 【JIHa Data File 2014】

## ● 収録内容：

## § 医療福祉関係雑誌コンテンツ 1991.1-2014.3

下記5誌につき、雑誌名/題名/執筆者/発行年月/巻/号/頁数/施設名称/病床・定員数/図・写真の有無/備考の11項目のデータを収録。

収録期間：1991年1月～2014年3月

収録誌：日経ヘルスケア、病院、病院設備、財団ニュース、医療福祉建築

## § 医療福祉建築（病院建築）No.1-184 総目次&amp;作品リスト&amp;建築賞受賞作品リスト

掲載記事を作品/記事/用語等に分類、タイトル/執筆者/掲載号/掲載ページのデータを収録。

このうち作品につき、施設名/所在地/施設種別/設計/施工/ベッド数/敷地面積/建築面積/延べ面積/階数/竣工/掲載号/掲載頁のデータを収録。

## § 保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996-2014 データ

標記シート集19冊に掲載された作品のフェイスシート全データを収録。

## § 医療福祉施設紹介記事リスト 1991.1-2014.3

下記11誌に紹介された医療福祉施設につき、施設名称/施設種別/所在地/病床・定員数/延床面積/設計者/竣工年/掲載誌名/巻/号/発行年月/頁/掲載記事名/備考の14項目のデータを収録。

収録期間：1991年1月～2014年3月

収録誌：近代建築、建築画報、建築雑誌・作品選集、建築と社会、建築文化、新建築、日経アーキテクチュア、日経ヘルスケア、病院、医療福祉建築、ユニバーサルデザイン

## § JIHa 海外視察データ 1979-2013

海外視察28件の報告書から、施設名・所在地・設計者等の諸データを入力・リスト化したもの。

## ● ファイル形式：

Microsoft Excel 97-2003 ブック形式のデータファイルです。Windows でのご使用をおすすめします。

## ● 提供媒体：CD-ROM

## ● 頒価 [送料含]：4,320円（本体4,000円＋税）

## ● 申込方法：下記申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

\*「情報シート集2014」には付録としてついています。

## 頒 布 申 込 書

\_\_\_\_\_年 月 日

☑【保健・医療・福祉施設建築情報シート集2014】（付録：JIHa Data File） \_\_\_\_\_冊

☑【JIHa Data File 2014】 \_\_\_\_\_枚

JIHa 会員・会友  一般

◇合計金額 \_\_\_\_\_円

送付先住所 〒 \_\_\_\_\_

法人名・部署 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

担当者 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

日本医療福祉建築協会 行 FAX: 03-3453-7573

## 「創立60周年記念作品集～医療福祉建築賞2004～2013」発行のお知らせ

当協会では本年創立60周年の節目を迎えるにあたり、記念作品集「日本医療福祉建築協会 創立60周年記念作品集～医療福祉建築賞2004-2013～」を発行いたしました。

過去10年の医療福祉建築賞受賞作品を1冊にまとめ、海外の方々にもご覧いただけるように日英併記の作品集となっております。

受注販売としておりましたが、残部に限り頒布いたします。ご希望の方は、是非この機会にお申し込みください。

- A4判／125頁／カラー
- 頒 価：3,510円（税込）

申込方法：以下の記入事項を明記の上、office@jiha.sakura.ne.jpまでお申し込みください。

記入事項：メールの件名「60周年記念作品集申込み」

- ①〒・住所（送付先）②法人名（個人でお申し込みの場合は不要）③部署名
- ④ご担当者名（個人でお申し込みの場合はお名前）⑤電話番号⑥希望冊数

～．～

## HOSPEX Japan 2014 ご案内

恒例の下記学会＋展示会が開催されます。HOSPEX Japan 2014の企画展示では医療福祉建築賞受賞作品のパネル展示が行われます。お誘い合わせの上、ご参加下さい。

また、11月13日（木）15：00～16：00において医業経営セミナーの中で「JIHa 建築賞受賞作から、病院企画・計画段階の特徴を読み解く」と題し、前選考委員長の今井正次氏（三重大学名誉教授）の講演が予定されておりますので是非ご参加ください。参加費1,000円。事前登録制となっておりますので早めにお申し込みください。

### □第43回 日本医療福祉設備学会

会 期 2014年11月12日（水）・13日（木）

会 場 東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）会議棟

テ ー マ 『超高齢社会を支えるヘルスケアエンジニアリング』

主 催 一般社団法人日本医療福祉設備協会

参加費 日本医療福祉設備協会会員10,000円／一般12,000円／学生1,000円（当日登録参加費）

問 合 先 第43回日本医療福祉設備学会事務局

TEL：03-3812-0257 URL：<http://heaj.org/gakkai/2014/>

### □ HOSPEX Japan 2014

会 期 2014年11月12日（水）～14日（金）10：00～17：00

会 場 東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）東展示棟（4，5，6ホール）

主 催 一般社団法人日本医療福祉設備協会＋一般社団法人日本能率協会

入 場 料 3,000円（税込） ※学会参加者及び、HOSPEX ご案内状（別途送付の会誌10月号に同封）  
を持参の方等は無料となります。

問 合 先 HOSPEX Japan 事務局 一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

TEL：03-3434-1988 FAX：03-3434-8076

URL：<http://www.jma.or.jp/HOSPEX/ja/top/iryu.html>

～．

## 第 18 回日本医業経営コンサルタント学会東京大会のご案内

会員（医業経営コンサルタント）が蓄積してきた研究成果を発表する機会を設け、会員相互の研鑽ならびに医療・保健・介護サービスに携わる方々からご教示いただく場として、平成 9 年に発足しました。医療界をはじめとする様々な分野における改革の動きを視野に置き、高度・多様化していく医業経営コンサルティング実務・技法等の研究内容を 2 日間にわたり発表いたします。

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| テ | マ | 医の原点をささえる ～2025 年に向けた医療・保健・介護・福祉の方向性～                     |   |
| 日 | 時 | 2014 年 10 月 16 日(木) 9:00-17:40<br>10 月 17 日(金) 9:00-15:10 |   |
| 会 | 場 | ホテルイースト 21 東京（東京都江東区東陽 6-3-3 TEL:03-5683-5683）            |   |
| 参 | 加 | 費   | 5,000 円（JIHA 会員割引／日本医業経営コンサルタント協会会員は対象外）                          |
| 懇 | 親 | 会   | 2014 年 10 月 16 日（木）18:00-20:00<br>ホテルイースト 21 東京 永代の間 参加費 10,000 円 |
| 主 | 催 | 公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会                                     |   |

特別講演 横倉 義武氏（公益社団法人日本医師会会長）  
連携シンポジウム

- I 厚生労働省
- II 一般社団法人日本病院会
- III 公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会  
特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会
- IV 公益社団法人日本看護協会
- V 一般社団法人日本医療福祉建築協会

### 特別シンポジウム（市民公開講座）

基調講演 「2025 年に向けた地域包括ケアの目指すところ」  
演者：迫井 正深氏（厚生労働省老健局老人保健課長）

シンポジウム 「求められるものと今後の対応」

演者：梶原 優氏（一般社団法人日本病院会副会長、協会副会長）  
新田 國夫氏（医療法人社団つくし会新田クリニック院長）  
市原 美穂氏（NPO 法人ホームホスピス宮崎理事長）  
迫井 正深（厚生労働省老健局老人保健課長）

一般演題 口演発表 26 題

お申込方法 大会当日受付（JIHA 会員専用受付を設けますので、会場へ直接お越しください。）

懇親会申込 大会会場にて受付 ※事前申込は終了しました。

お問合せ 公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会  
TEL:0088-21-6996（フリーコール） FAX:03-5275-6991  
E-mail:gakkai@jahmc.or.jp  
URL:http://www.jahmc.or.jp/cgi-bin/training/convention/

～．

## 一般財団法人高齢者住宅財団創立 20 周年記念シンポジウム のご案内

高齢者住宅財団は設立から 20 周年を迎えました。

現在、団塊世代が 75 歳以上に到達する 2025 年に向けて、国をあげて地域包括ケアシステムの構築が目指され、希望すれば誰もが住み慣れた地域で住み続けることができるよう、「エイジング・イン・プレイス」を理念に掲げ、公的機関、医療・介護・住宅等に係る事業者、地域住民による、自発的な取り組みと協働が求められています。

本シンポジウムでは、世界に先駆けて超高齢化社会に突入したわが国の「これからの社会のかたちと高齢者の住まい」のあり方について、各分野のトップリーダーとともに議論をし、今後わが国の向かうべき方向性や共有すべき価値観等について提言することとしております。

|       |  |
|-------|--|
| 日 時   | 2014年10月20日(月)13:10～16:30  |
| 会 場   | 津田ホール（東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-18-24）  |
| 参 加 費 | 無料（定員 450 名）   |
| 主 催   | 一般財団法人高齢者住宅財団  |
| プログラム | 1. 基調講演：長谷川 敏彦氏（文部科学省 科学技術・学術政策研究所 客員研究員）<br>2. パネルディスカッション「これからの社会のかたちと高齢者の住まい」<br>パネリスト<br>樋口 武男氏（大和ハウス工業株式会社代表取締役 兼 CEO）<br>宮島 俊彦氏（岡山大学客員教授・元厚生労働省老健局長）<br>橋本 公博氏（国土交通省住宅局長）<br>コメンテーター<br>長谷川 敏彦氏（文部科学省 科学技術・学術政策研究所 客員研究員長）<br>園田真理子氏（明治大学理工学部教授）<br>コーディネーター<br>高橋 紘士氏（一般社団法人高齢者住宅財団理事長） |

**お申込方法** 一般社団法人高齢者財団ホームページ掲載の申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメール添付にてお申込みください。

**お問 合 せ** 一般財団法人高齢者財団（担当：藤原・落合・<sup>ヨリフジ</sup>依藤）  
 TEL: 03-3206-6437 FAX: 03-3206-5256 E-mail: 20kinen@koujuuzai.or.jp  
 URL: [http://www.koujuuzai.or.jp/html/page03\\_19.html](http://www.koujuuzai.or.jp/html/page03_19.html)

～．～

## J F M AヘルスケアFM研究部会第3回部会シンポジウムのご案内

病院プロポーザルの審査委員長を数多く務められている、長澤泰氏（工学院大学教授、副学長）、谷口元氏（名古屋大学名誉教授）、中山茂樹氏（千葉大学教授）の3氏にご登壇頂き、「これからの病院FMに必要なコト、求められるモノ」を語って頂くシンポジウムです。

病院建築は「計画・設計・施工・運用」とライフサイクルを通じた創意工夫が必要ですが、設計者や施工者には竣工が結実点で、特に運用システムの考慮が十分とはいえません。この齟齬を埋めるためには、どのような条件（プログラム）を必要とするのか。3氏のお考えをご講演頂くと共に、パネルディスカッションを行います。

|       |   |   |
|-------|---|---|
| テ     | マ | これからの病院に必要なコト ～病院プロポーザルの進化とFMに求められるモノ～  |
| 日     | 時 | 2014年11月4日(火)18:00～20:00  |
| 会     | 場 | タワーホール船堀 5階 小ホール（東京都江戸川区船堀 4-1-1）   |
| 参     | 加 | 費   |
| 定     | 員 | 1,000円（税込）※当日会場にて申し受けます。  |
| 対     | 象 | 250名（先着順）   |
| 主     | 催 | 病院経営者、病院関係者、FM関係者、研究者、学生  |
| プログラム |   | 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）   |
|       |   | 1. 講演   |
|       |   | 長澤 泰氏（工学院大学副学長）   |
|       |   | 谷口 元氏（名古屋大学総長補佐・名誉教授）   |
|       |   | 中山 茂樹氏（千葉大学大学院工学研究科教授）  |
|       |   | 2. パネルディスカッション  |
|       |   | 司会：ヘルスケアFM研究部会長 上坂 脩氏（株式会社竹中工務店）  |
| お申込方法 |   | 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）ホームページよりお申し込みください。   |
| お問合せ  |   | 公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会（JFMA）事務局：清水   |
|       |   | E-mail: seminar-6@jfma.or.jp URL: <a href="http://www.jfma.or.jp/research/scm07/">http://www.jfma.or.jp/research/scm07/</a> |

～．

## 拡大研究委員会

### 「スウェーデンの高齢者ケア・高齢者住宅の現状と日本のこれから」

我が国の全室個室ユニット型の特別養護老人ホームや認知症グループホームなどの施設計画は、スウェーデンの高齢者施設計画から大きな影響を受けてきました。

しかし、1990年代末の脱施設化への動きにより施設全廃が図られ、その後登場した特別住宅や高齢者住宅といったケア付き住宅も、近年では安全住宅という、ケアを付帯しない高齢者住宅へとストックの主流を移行しつつあります。

本研究会では、スウェーデン・リンシェーピン大学老年学研究所のノルド氏に、移行しつつあるスウェーデンの現在の高齢者ケア・高齢者住宅の実情についてお話いただいた後、日本の高齢者住宅の事業運営に関わるストランデル氏に、日本とスウェーデンの高齢者ケア・高齢者住宅の比較検討を行っていただきます。その上で、日本のこれからの高齢者ケア・高齢者住宅のあり方について検討していきたいと思えます。

|   |   |  |                |
|---|---|--|----------------|
| テ | マ | スウェーデンの高齢者ケア・高齢者住宅の現状と日本のこれから                                      |                |
| 日 | 時 | 2014年11月6日(木)18:00～20:30   |                |
| 会 | 場 | カフェ「あぶくり」(東京都豊島区高田1-36-18 ハウスTKA目白2階201)<br>http://www.abukri.com/ |                |
| 定 | 員 | 30名(先着順)   |                |
| 参 | 加 | 費  | 4,500円(懇親会費含む) |
| 主 | 催 | 日本建築学会・建築計画委員会 高齢者・障がい者等居住小委員会                                     |                |

|       |  |
|-------|--|
| プログラム | 1. 趣旨説明<br>高齢者・障がい者等居住小委員会 主査 石井 敏氏 (東北工業大学)   |
|       | 2. 講演1「スウェーデンの高齢者ケア・高齢者住宅の現状と課題」<br>カテリーナ・ノルド氏 (リンシェーピン大学老年学研究所シニアレクチャー )              |
|       | 3. 講演2「日本における高齢者ケア・高齢者住宅事業の可能性」<br>ー スウェーデンとの比較考察から ー<br>グスタフ・ストランデル氏 (株式会社舞浜倶楽部代表取締役) |
|       | 4. ディスカッション  |
|       | 5. まとめ   |
|       | 6. 懇親会 (20:30～)  |

※講演は英語で行われ、日本語の同時通訳はありませんが、日本語を交えながら進める予定です。

|       |  |
|-------|--|
| お申込方法 | 東洋大学・谷本裕香子 (tanimoto061@toyo.jp) までメールにてお申し込みください。<br>10月25日(土) 締切 |
|-------|--|



～．

## 学校とトイレ／第 30 回全国トイレシンポジウム 2014 のご案内

学校のトイレ改善の取り組みについては、1997 年の日本トイレ協会主催の学校トイレフォーラムが一つの契機になり、産学官による様々な関連活動が開始されました。

これまでの 15 年の取り組みとその間の 3 度の大地震を経て、災害の際の避難所となる学校のトイレづくりやトイレ改善による先行事例などから、学校のトイレを考えるシンポジウムを開催いたします。

|   |   |  |
|---|---|--|
| テ | マ | 学校とトイレ ～こんなに大事な学校トイレ！～                                 |
| 日 | 時 | 2014年11月15日(土)9:00～18:30                               |
| 会 | 場 | 世田谷区立世田谷中学校体育館（東京都世田谷区梅丘3-8-1）                         |
| 参 | 加 | 無料（ただし、資料代1,000円程度）                                    |
| 交 | 流 | 2014年11月15日(土)18:45-20:45                              |
| 共 | 催 | 世田谷区民会館内 レストラン「けやき」 会費3,000円<br>世田谷区、世田谷区教育委員会、日本トイレ協会 |

|       |   |
|-------|---|
| プログラム | 1. 基調講演（対談）<br>長澤 悟氏（東洋大学名誉教授）<br>新保 幸一氏（文部科学省大臣官房文教施設部技術参事官）                                       |
|       | 2. 事例発表1「15年間トイレ改善に取り組んだ先行事例」（仮題）<br>安間 正伸氏（世田谷区教育委員会事務局施設課長）<br>事例発表2「学校のトイレ改善の動き」（仮題）<br>学校トイレ研究会 |
|       | 3. グッドトイレ選奨 展示と投票   |
|       | 4. 分科会<br>1. 学校トイレの現状と課題<br>2. 学校のトイレのメンテナンス（問題点と解決方法）  |
|       | 5. プレゼンテーション・セッション  |

|       |  |
|-------|--|
| お申込方法 | シンポジウム、懇親会参加希望の方は、メールにて下記のシンポジウム実行委員会事務局まで申し込み下さい。 |
|-------|--|

|      |   |
|------|---|
| お問合せ | 日本トイレ協会 第 30 回全国トイレシンポジウム実行委員会（事務局：渡部/設計事務所ゴンドラ）Eメールまたは電話にて<br>TEL/FAX:03-5805-3556 E-mail:sympo@toilet-kyokai.jp<br>URL: <a href="http://www.toilet-kyokai.jp/">http://www.toilet-kyokai.jp/</a> |
|------|---|